

平成21年4月9日

# 五 小 の 風 景 No. 1

五日市小学校長 国政 直文

## 今年度もよろしくお願ひします

平成21年度がスタートしました。子ども達は新しい学年、クラスになったことへの希望を膨らませていることと思います。その希望をもっともっと膨らませることができるよう、教職員一同気持ちを引き締めているところです。

先日、朝の登校指導をしていたら、3年生の男子2人と1年生の子ども達3人が一緒に登校していました。私の顔を見ると、3年生2人の男子が元気な声で「おはようございます。」とあいさつをしました。そして、すぐに一緒に登校していた1年生の3人に「ええか。一人ずつ、おはようございますって言うんで。」と声をかけていました。つい2年前は、不安そうな顔で登校していたその3年生の男の子達の成長ぶりに思わず微笑んでしまいました。同時に、こうした上級生のよいお手本によって、1年生の子ども達もいろいろなことをまねて成長していくんだらうなと思いました。とってもちもちのいい朝となりました。こうした子ども達の姿を見るにつけ、「もっともっと頑張らなければ。」という思いを強くします。

今年度も学校教育目標を「かしこく すなおに げんきよく」とし、目指す子ども像を「主体的に学ぼうとする子」「思いやりの心のある子」「自分の体を大切にできる子」としています。こうした子ども像を目指し取り組むことで、自立し仲間と協力することができる子どもを育成したいと考えています。自立した行動がとれるためには、「自分ができる」という思いを育てていく必要があります。また、仲間と協力することができるためには、「仲間を信頼する」気持ちを育てていく必要があります。

そこで、本年度の重点目標として、次の二つの力をつけることとしました。

一つ目は、問題を解決するためのコミュニケーション力の基本として「聞く力、話す力」をつけること、二つ目は、掃除を黙って隅々までいねいに行うことができる力をつけることとしました。そして、この目標を達成するために全校での取組を徹底していこうと思います。

そのために、お互いの考えを出し合い、話し合う場を多くし、「自分の考えをしっかりと聞いてもらえた」「自分の考えをはっきりと話すことができるようになった」という実感を子ども達に持たせてやりたいなと思っています。そういう実感を通じて、仲間を信頼する心、自分を信じる心を持たせたいと考えています。

また、黙って最後まで自分の担当場所をきれいに掃除しきるという態度を身につけさせたいと思います。そのことを身につけることで、一つのことを「やりきることができた」という思いを持たせると同時に、「仲間を信頼される」喜びを持たせてやりたいなと思っています。

以上のような重点目標への取組を中心に様々な取組を通して、子ども達一人一人の「自己肯定感」「他者信頼感」を高めていきたいと考えています。

今年度も教職員一同、目標達成に向けて懸命に取り組んでいく所存です。今年度も、本校教育に対して、保護者・地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

